

**学校名** 草加市立長栄小学校  
**所在地** 埼玉県草加市長栄1丁目762番地  
**電話** 048-942-9874

## 1 本校の概要

本校は学級数18学級、児童数471名の中規模校である。学校教育目標は「よく考える子・思いやりのある子・たくましい子」とし、自ら学び心豊かにたくましく生きる児童の育成を目指している。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・ 特色のある読書活動の取組（給食との連携）

### (2) 実践の概要

#### ア 教員による本の紹介

教員が本を紹介するポップを作成した。ポップの前に本を置き、すぐに借りられるようにしたため、児童が積極的に本を手取る機会となった。



#### イ 読書月間の取組

10月を読書月間とし、以下の取組を行った。

#### 読書の木

各学級に読書の木を配付し、木の実に読んだ本の簡単な感想を書いて張り付けた。



#### 読書ビンゴ

ビンゴカードを配付、いろいろな分類や作者の本を読んだら、カードに色をぬる。1列そろったら、しおりを、全部のマスがうまったら賞状をプレゼントした。

#### 読み聞かせ

図書委員が1～4年生対象に読み聞かせを行った。また、通年行っているボランティアによる読み聞かせに加えて、読書月間中には、担任による読み聞かせも行った。

#### 多読書の表彰

学校図書館で本を何冊借りているかの集計を行い、学級内で1番多く借りた児童とクラスに表彰した。

### ウ 校内ビブリオバトルの実施

夏休みに教職員のビブリオバトル研修を実施し、2学期以降、3年生以上で校内ビブリオバトルを行った。学校代表に選ばれた児童は11月に行われた「ビブリオバトル・草加の陣」に出場した。

### エ 給食との連携

#### おむすび通信による本の紹介

「いただきます」の挨拶の前に読んでいる栄養教諭作成のおむすび通信に、料理が出てくる本を紹介。学校図書館に関連図書を紹介するコーナーを設置した。

#### おはなし給食の実施

児童に、物語に出てくる料理の中で食べてみたいもののアンケートを実施。その結果をもとにして、2学期から、おはなし給食を実施した。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

新たに実施した教師による本の紹介や校内ビブリオバトル、おはなし給食等の取組により、貸出冊数が以下のように大幅に増加した。毎年高学年の貸出数が少ないのが課題だったが、今年度は高学年の貸出数が昨年度の2倍に増えている。

図書貸出冊数（10月現在）			
	令和4年度	令和5年度	増加率
1,2,3年	7,864冊	10,497冊	1.3倍
4,5,6年	2,769冊	5,536冊	2倍
合計	10,633冊	16,033冊	1.5倍

### (2) 課題

高学年の貸出冊数は昨年度の2倍と増加したが、冊数を比較すると低学年に比べて約半分である。今後も高学年の児童が、学校図書館に足を運ぶような取組が必要である。

### (3) おわりに

昨年度まで継続して行った取組に加え、今年度新しい取組を行うことによって、多くの児童が学校図書館に足を運び、図書を借りるようになった。今後も学校図書館環境を整え、児童が利用したくなるような取組を行っていきたい。